

栄区囲碁普及会が

「タウンニュース」に大々的に取り上げられました

栄区囲碁普及会が「多年にわたり栄区内の囲碁普及に尽力し、さらには地域文化の発展にも寄与している」ことは、今や栄区内に留まらず県内・県外にまで広く知られている。

これは110名を超す会員の1人1人が日頃より重ねてきた努力の結果であり、会員皆にとってこれほど嬉しい事はなく誇りを持って喜びを共有したいものである。

日本棋院より「感謝状」が授与された事には、日本棋院横浜栄支部 佐野支部長（写真）の努力も大きく、栄区囲碁団体の連携・協調が結集した結果でもあり囲碁関連団体全体の慶事でもある。



「第11回 栄区地域交流囲碁大会」（1/21開催）の冒頭挨拶で、小山内栄区長がタウンニュース（1/18号）を引き合いに区内囲碁団体の活動を高く評価した事を受けて、本大会の主催者である栄区囲碁連盟の三間修司会長よりコメントを頂いた。



まずは栄区囲碁普及会に“おめでとうございます”とお祝い申し上げます。日本囲碁界の総本山ともいえる日本棋院より栄区囲碁普及会が感謝状を頂いたことは、栄区の囲碁文化の向上・発展に向け共に活動している囲碁連盟にと

とっても大変な喜びであり誇らしく感じています。栄区囲碁連盟の主催する囲碁大会がいつも盛況であるのも底辺の盛り上げを図って活動されている栄区囲碁普及会のお蔭と思っています。

栄区囲碁連盟 会長 三間修司



小山内いづ美・栄区長も絶賛！



1月21日（日）あーすぷらざにて開催された、栄区囲碁連盟主催の「第11回 栄区地域交流囲碁大会」に来賓として出席された小山内いづ美・栄区長が、タウンニュース（1月18日号）を手に「囲碁の世界で栄区の囲碁普及活動がこれほど高く評価されている事に誇らしく又嬉しく思っている」と新聞を手に披露された。

2018(H30)年
1月18日（木）号